



# 田中小だより

平成30年度  
12月号

昭島市立田中小学校 〒196-0014 昭島市田中町三丁目4番地1号 電話：042-543-1511 校長 土屋 正登

## 学期末に向けて

校長 土屋 正登

11月17日に実施した「子供まつり」には、400人余りの参観をいただき、大きな成果をあげて終わることができました。当日、会場での一つ一つのお店で子供たちは、多くの人とかかわり合うことができました。保護者のみなさまには、じっとご覧になったり、参加されたりして、ご家庭に帰ってからも、楽しい話題になったことと思います。自分たちでお店（出し物）を考えて、計画、準備、実行することの楽しさを全身で感じた時間でした。子供たちのエネルギーに感心させられ、頼もしく思いました。

学級の友達関係は「互いがかかわり合うこと」が究極の目標となります。（家庭でも、地域でも）しかし、人はなかなか分かり合うことは難しいものです。昔から「馬には乗ってみよ、人には添ってみよ」と言われますが、私の子供たちに添う場面としては、学校内外での声かけ、授業観察、校長室でのかかわりです。寄り添った子供とは、それだけの関係が成立します。お互いの眼や顔を合わすとき、いい顔をしてくれます。添ってみないとその人の気質や考え方は、なかなか理解できないものだということでしょう。

さて、運動会、校外学習、音楽会、子供まつりと楽しい行事や学習が続いた2学期も、あとわずかです。12月は学習のしめくくりの時期です。

木の葉が落ちた後には来年の準備ができているように、3学期のスタートがしっかりとできるようにしたいと思います。

そのために2学期を振り返ってみましょう。

○根気よくやった。最後までやった。友達や回りの人々への思いやりができた。

○良いこと、正しいことが進んでできた。創造した。表現した。

○自分勝手はしなかった。自分をコントロールできた。楽しくできた。等々

子供自身が自分を作り上げてきました。どの子も努力しています。向上心をもって頑張っています。しかし、この子供たちも周囲からの働きかけには敏感です。他の子との比較ではなく、その子自身の頑張りと努力をみてください。我が子の気持ちを受け入れながら、今、自分に何が必要なのか、自分で気づいていくように、誉めたり励ましたりしていただくようお願いします。

2学期の反省をしっかりと行い、3学期に備えて参ります。

来年もご協力をお願いいたします。

